

# ひとまち写真館

human Town Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮ったものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



圏央道の側道にも  
たくさんのごみが

## ●市内でクリーン活動が展開されました

5月22日(土)に約1,200人が参加して不老川クリーン作戦が、また29日(土)には約400人が参加して圏央道側道クリーン作戦が行われました。参加した周辺地区の自治会や小・中学生などは、「自分たちの住ん

でいるところをきれいにしたい」という気持ちを込めてごみを拾い集め、以前より少なくなったごみの量に、これまで続けてきたクリーン活動の効果を実感していました。さらに不老川では昔のように、もっと澄んでいてきれいな川に甦よみがえるよう願いを込めて、清掃後に山王中学校の生徒が中心となって、どじょうやタナゴなど小魚の放流を行いました。



不老川沿いを歩きながら  
ごみを拾い集めます

## トピックス TOPICS

## ●新しい試みで再出発！ふれあい広場を開催

5月15日(土)狭山稲荷山公園でふれあい広場が開催され、約3万人が訪れました。昨年、25回の節目を迎えたことで、今年ば「新たな出発」を目指し、開催趣旨の原点に帰るために高齢者・障害者とのふれあいを重視...手話クイズなどの発表や点字体験、高齢者疑似体験などの福祉を考えるコーナーを設けました。さらに、飛び入りで参加できる催しなどを通じ、多くの人が「交流」を実感できた一日となりました。



## ●狭山茶を積極的にPRしたい！

埼玉県知事が茶製造業を4年ぶりに視察



5月11日(火)上田埼玉県知事が広瀬にある茶園の工場や茶畑など製造工程を視察し、経営者から苦労話や今年の出来具合などの説明を受けました。知事は「今年は国体が開催されるので、全国へ向けて狭山茶を積極的にPRしたい」と熱心に話しました。

探してみよう 読んでみよう  
**狭山の自然** 108



**カナヘビ**  
ゆうりんもく  
 (有鱗目トカゲ亜目カナヘビ科)

全長は15 ~ 20cm、  
 全国に生息します。  
 小さな虫などを餌に  
 していますが、大き  
 く口を開けることが

できないため、何度も口で噛みつき柔らかくしてから飲み込みます。また、蛇にはない**瞼**があるので、カナヘビは蛇ではなくトカゲの仲間といえます。敵に捕まったときは、「**自切り**」といって自分の尾を切って逃げますが、尾は数か月で元に戻ります。

**人間小学校**



●英語って楽しい!新しい単語もすぐに覚えます

人間小学校は、市内で一番早く英語教育への取り組みを始め、今年で3年目を迎えました。子ども達は英語に親しみを持ち、「聞くこと」「話すこと」を楽しみながら学んでいます。特にALTの授業は、あいさつも会話もすべて英語で交わされますが、子ども達はそれらをしっかりと理解しながら、体全体で吸収していきます。元気な声が溢れる英語活動の時間は、みんなに大人気です。

●「プレゼン朝会」は自分たちの思いを伝える場

学年ごとに「表現したいこと」を発表するプレゼン朝会は、自主的に考える力や表現力を育成するために、3年続けている活動です。



●中央中学校の3年生が文部科学大臣賞を受賞!



国立科学博物館主催の第20回植物画コンクールで中央中学校の**畠山里美**さんが、全国6,490点の中で、最優秀賞の文部科学大臣賞を受賞しました。ケイトウの葉脈をリアルに描写した作品は、国立科学博物館のはがきにも採用されました。おめでとうございます。

●限りある資源 みんなで有効利用を!

5月22日(土)、上奥富運動公園でリサイクルマーケットさやまが行われました。今年で10年目を迎えたこの催しもすっかり定着し、あいにくの曇り空にもかかわらず、175店・約4,000人でにぎわいました。



●1頭から約7kg...ヒツジたちの衣替え

4月29日、5月1日・15日、こども動物園でヒツジの毛刈りが行われました。ヒツジの毛は抜け変わらないため、夏を迎える前に



毛を刈らなくてははいけません。集まった子ども達は「痛くないのかな」と、身を乗り出してそのようすを眺めていました。



この季節のお茶は「まわり」旬の味です

●市庁舎でおいしい新茶をふるまいました

本格的な新茶のシーズンを迎え、5月14日(金)と17日(月)市役所1階のエントランスホールで狭山新茶の無料接待を行いました。茶娘姿のグリーンティースタッフが新茶をもてなし、訪れた人は、新茶ならではの色と香りを楽しみました。